

労災ケア通信

第72号

2020年8月21日

発行：一般財団法人
労災サポートセンター

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-1-3
飛栄九段北ビル10F

TEL 03-6834-2510(代表)

FAX 03-6834-2530

ホームページアドレス

<http://www.rousaisc.or.jp>

ケアプラザだより

ケアプラザ岩見沢

「新型コロナウイルス感染予防」

総務課

介護施設での新型コロナウイルス感染対策においては、まず何よ



りも「感染者をださないこと」が重要だといわれています。

当施設でも日々、面会制限やマスク・手袋着用、手指消毒、3密を避けることなど対策をとっているところですが、施設内消毒で不特定多数の人が触る場所については、事務職員が2人1組で、手すりやドアノブ、自動販売機やパソコン機器など、時間を決めて重点



消毒作業の様子



的に消毒作業を行っています。

いつ終息するのかわからない状況ですが、一日も早く普通の生活に戻れることを祈るばかりです。

「誕生膳」

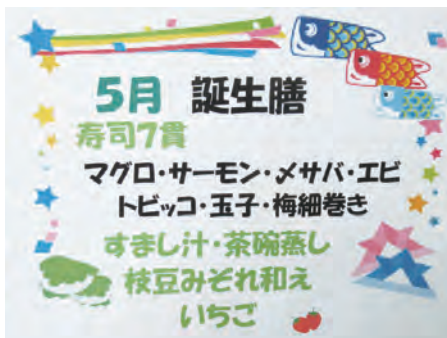
総務課

当施設では月一回、月末水曜に誕生会を行っています。昼食時に「誕生膳」が提供され、施設長からのお祝いの言葉や花束などで、その月の誕生者の方をお祝いしています。

誕生膳のメニューは、給食委託業者（魚国）さん考案による特別メニューとなっていて、毎月の誕生膳を楽しみにされている方は多

いようです。

当日は魚国の店長さんに食材の産地や本日のおススメなど、メニューについての紹介をしていただいています。入居されている方々の年代が幅広く、食事に関してはいつも色々な声が聞こえてきますが、日々できる範囲で、細かな気



一例： 5月の誕生膳



店長によるメニュー紹介

遣いをしてくださるのでとても感謝しています。今後も入居者の方々に満足していただける食事作りを目指していただきたいと思います。

ケアプラザ富谷

「今だからできること」

プロジェクト実行委員

コロナウイルスの脅威は未だ衰えることがなく、外出が出来ない、家族との面会も思うようにいかない、そんな毎日を皆さんどのよう

に過ごされていますか？
当たり前の日常が失われ、施設で過ごす時間が増えたことで、私

達は健康を意識することの大切さ、家族や故郷を思う気持ちなど、小さな発見がたくさんありました。

過ぎてゆく毎日に身を任せるのではなく、今だから出来る何かを見つけ、毎日を大切に過ごしたい。そんな想いを胸にひとつのプロジェクトに取り組んでいます。

「8月の青空に仙台七夕をなびかせよう！」

仙台七夕は、江戸時代に商売繁盛や無病息災、技芸の上達などを祈願して飾り付けたのが始まりと聞きます。

自粛期間中に祈りを込めて折り続けたお花紙でくす玉を、家族や故郷への想いを和紙に表現してふき流しを、全長3mを超える七夕



飾りが、風で大きくなびく姿をたくさんの人に喜んでいただけたらと思います。今回のケア通信でこのプロジェクトの結果を笑顔で報告できますように。

ケアプラザ四街道

「カラオケ大会」

総務課

6月24日、ケアプラザ四街道恒例のカラオケ大会を開催しました。

今回のカラオケ大会は、感染防止対策を踏まえ、会場であるコミュニティホールに入場する際はマスクの着用や手指消毒を行うこと、密にならないように参加者の方々の距離をとること、カラオケに使用したマイクは1曲ごとにアルコールで消毒することなど、職員及び参加した入居者の方々が感染防止を十分に理解したうえで開催となりました。

今大会で司会進行と熱唱で会場を盛り上げていただいた入居者の布施洋一郎さんからも感想をいただいたので紹介いたします。

入居者 布施洋一郎

毎年恒例のカラオケ大会ですが、コロナの影響で開催が危ぶまれました。ですがスタッフの方々が、特に衛生面で万全の態勢を取って下さり、6月24日の開催に漕ぎ着けました。おかげで11組もの歌い手さんが参加し、さらに入居者さん達も大勢聴きに来られました。私は緊張しっぱなしでしたが、久しぶりにみんなが集まって楽しい雰囲気にもまれるのを見て、とても良い会だったと思いました。次回は、さらに盛り上げたいので、皆さんぜひ来てくださいね。

余談ですが、音楽はいいですよ。聞けば楽しくなるし、歌えば心肺機能の強化になりますからね。



司会進行と熱唱で大会を盛り上げる布施さん

「感染防止対策」

感染防止対策委員会

千葉施設では、感染防止対策として勉強会や手洗い講習会を実施し、入居者の方々と一丸となって感染症予防に取り組んでいます。



「感染症予防」の勉強会の様子

「花の植え付け」

行事実行委員会

6月10日、入居者の方々と職員による園芸活動として、中庭の花



壇にマリーゴールド、ペチュニア、ベゴニアなどの夏の花を植え付けました。

とても鮮やかな色の花が中庭を一気に夏モードに変えてくれました。

ケアプラザ瀬戸

「喫茶」

総務課

毎年恒例の「喫茶」を食堂前にて開催しました。

今年は外出が規制されている事もあり、入居者の方々に楽しい時間を過ごしていただければ、と回数を増やしています。



軽快なJAZZの音楽が流れる中、淹れたての珈琲とお菓子を召し上がりながら談笑されている姿に、われわれ職員もほのぼのとした気持ちになり、入居者の方々と職員にとって、とても貴重な時間となります。

「紫陽花」

総務課

愛知県も梅雨入りしましたが、本日は五月晴れです。植栽の紫陽花もとてもきれいに咲いています。

このような天気の良いときには、入居者の方々も新型コロナウイルス対策に十分配慮しながら、施設の許可をとった上で、近隣のシヨツ

ピングセンターに日常生活に必要な最小限の品物を、短時間買いに行くこともあるようです。晴れ渡った空のように、新型コロナウイルスもすつきりと落ち着いてくれるといいな・・・と思っています。



ケアプラザ堺

「毎月のお手紙」

入居者ご家族

主人が入居させていただきお世話になっております。

毎月私の家にケアプラザから「入居費のお知らせ」と一緒に援護担

「買い物代行」始めます!

ケアプラザでは、高齢者が外出する負担を減らし、皆さんの生活の質を向上させるために、毎月1回「買い物代行」を行います。買い物代行を受ける場合は、下記のルールに従って、お申し込みください。

「買い物代行業務」のルールについて

- ①原則、全額自費で買い物を行います。(祝日の場合、月曜日) 受領し忘れは当日の午後までとします。遅れた場合は受領の対応になります。
- ②緊急性のあるものについては、朝早く申し出て、早急に対応させていただきます。
- ③商品の数量は受け付けません。
- ④例：1 ボックスやパック食品を複数注文しても複数は渡すことができません。 2 直送物等により購入できない場合、代替品を購入する場合があります。
- ⑤ 特売品等の特別企画や、在庫の確保は出来ません。
- ⑥ 現金での決済は出来ません。おつりとレシートをお渡しします。 ⑦ 車椅子の貸出しは行いません。

※お取りする商品があります。

例：1 季節により停止されている商品(アルコール・不燃な商品等) ② 必須品に代り全額現金で支払います。

③ 高価な商品 ④ 可燃性のない匂い強い商品

⑤ 介護施設への対応(施設・支社)は買い物の対象とします。

※お申し込みの際は、お申し込みの住所を必ずお知らせください。

申込み先：ケアプラザ 介護課 介護課長 〇〇〇〇〇〇

お手紙に同封された「買い物代行のポスター」

当者の方からお手紙が届きます。ケアプラザの近況であったり、翌月の行事のお知らせや提出物について、丁寧な内容で教えてくれます。入居当初には「ご主人にも打ち解けた友人が出来たようで安心しております」と付箋が貼ってあり、家族が一番心配していたことをお教え下さり感動しました。

この度のコロナ騒動でも、施設での対応、入居者の生活状況等詳細な情報提供や、入居者の外出機会制限のために「買い物代行」を行うことなどが来訪しなくても状況を知らることが出来感謝しております。

毎月、月末に届くお手紙を今後とも楽しみにしております。

「施設行事「散策」の紹介」

行事委員



散策を楽しむ入居者の方々

買い物ツアーや小旅行等ケアプラザの行事は、基本的に希望者が参加しますが、遷延性意識障害や認知症により意思決定能力が低下した方々を対象に、施設敷地内を散歩しながら、季節の花や自然を楽しんでいただくこととしました。

7月8日午後より「散策」を実施し、くちなしの花の匂いを楽しんだり、少し遅めですがアジサイの花を愛でてみたり、楽しいひと時を過ごしました。途中雨が降ってきたので中断しましたが、ベッド上の生活がほとんどの入居者の方々の笑顔が印象的でした。

「新型コロナウイルス 対策のため」

介護課



新型コロナウイルス対策のため、外出も制限され、居室にて過ごす時間が長くなっているため、入居者の方々もストレスが溜まりがちであると思います。

そのような中、ある入居者様は、趣味の水彩絵葉書でキャラクターを書いてお孫さんに送られたり、また、ある入居者様は、写経をして集中力を高めたり、時間を有効利用しようとしてくれています。

コロナウイルス終息まで、健康に留意して有意義なひと時を過ごしましょう。

「夏季消防訓練」

総務課



保守責任者の講師から報知機の説明を受講

去る6月17日に恒例の夏季消防訓練を行いました。

今年入社した職員を中心に、火災報知器の操作方法や散水栓を使用した消火訓練を、保守設備の責任者が講師となり懇切丁寧に指導いただきました。

また、普段接点の少ない清掃や給食業者の皆さんも一緒に訓練を受け、親しくなれて良い機会となりました。

ケアプラザ呉

「ケアプラザ呉の暑さ対策！」

総務課

ケアプラザ呉では、例年、省工事で西日対策として、事務所前の花壇に「よしず」を設置しています。

例年のこととはいえ、見た目より大変で、強風が吹いても飛ばされないか、見た目もスマートに設置できているかなど、男性職員4人で汗をかきながら作業し、何とか設置完了！

暑い夏に向け準備万端です。

西日対策だけではなく、施設の外観もすっかり夏らしくなりました。



「介護職員の

介護技術向上に向けて」

介護課

ケアプラザ呉では、入居者の方々に安全・安心・安楽に生活をしていただくために、介護専門職として自己研鑽等に努めています。

現在、日々実践している介護ケア技術を、再度見直しています。

今年度は、「提供するケアについて根拠が説明でき、確実な技術を提供できるようにすること」を目標に教育研修を開催しています。

介護の分野も年々変化をしています。従来のやり方に囚われて取り残されないように、外部の情報を収集・活用し進歩できるように職員一丸となって頑張っています。

ケアプラザ新居浜

「七夕の願い事」

総務課

6月24日、少し早いですですが、行事で七夕の短冊づくりを行いました。入居者の方々の多くが、「新型コロナウイルスが早く収束しますよう

に。」「家族に会うことができそうですように。」など、コロナ関連の切実な願いを短冊に託していました。



笹飾りと短冊

笹の葉は、優れた殺菌力を持っており、また、笹には魔除け効果があるとされています。笹飾りをする事で、新型コロナウイルスが一日でも早く終息しますようお願いを込めました。

笹飾りは、入居者の方々の願い



短冊に願い事を

が込められた短冊とともに7月7日までケアプラザ新居浜の施設内に展示しました。

「ただいま理髪中」

総務課

コロナ禍で入居者の方々には、ご不便や不自由な生活をお願いしているところです。

なかでも委託業者による理髪は、新型コロナウイルス感染症対策の1環で4月初めから停止していましたが、入居者の方々から再開希望が多く寄せられたため、6月19日まで期間限定で施設長と援護係長が、ハサミ、バリカンで理髪を行いました。



心を込めて散髪中

場所は、3階の理髪室を利用し、換気に気を使いながら、毎回の手袋交換、手指消毒とコロナ対策に十分注意しながらの作業となりました。

無料のヘアカットですが、腕前はと言いますと、利用した方々から「すっきりした。またやってほしい。」などとても好評を得ました。最初はバリカンのみでしたが、最近は入居者の方々の要望もできるだけ聞き入れて「ソフトモヒカン刈り」にもチャレンジしました。
なお、仕上がり後のクリームは受け付けません。

ケアプラザ宇土

「宇土市内の郵便局で

個展開催」

総務課 柴田和利

去る4月15日より宇土市内の郵便局において、入居者様の新盛氏による個展が開催されました。3年ほど前に個展の様子が地元テレビで生中継されたことから知名度も高く、今回の新作では斬新な表

現方法から、観覧される方たちにも好評です。これからも新しいアイデアを盛り込んだ新作を作成し、楽しんでいただければ幸いです。

コロナウイルスの関係で本人が郵便局に行くことが出来なかったため、郵便局員さんに並んでいたでいて新盛氏に代わり「はいポーズ」。



「植栽作業

2人の平均年齢82歳」

総務課 木村真紀

昨年度から施設の植栽管理に、シルバー人材センターから2人の方がメインで従事しておられます。実直な方々で、依頼した作業はきつ

ちり仕上げられる技術は当然ですが、驚かされるのはその年齢です。それぞれ88歳と76歳の平均年齢が82歳のコンビです。

朝早くから、業務終了までひた向きに働かれる姿勢は、私たちも見習わなければなりません。これからも施設の植栽管理について依頼し続けたいと思います。



「お買い物代行で

頑張っています」

総務課 木下幸二

今年はコロナウイルスの影響で、施設行事の「買物ツアー」が出来ない状態が続いています。そのため当施設からの依頼により「介護

タクシー」業者が、入居者様に替わって買い物を行う「お買い物代行」を行っています。希望する商品を自由に依頼できるため、入居者の方々にも大変喜ばれています。

コロナウイルスによる外出制限の期間、「お買い物代行」の依頼が続きますが、以前と同じように自由に外出できる日が一日も早く来ることを願います。

